



### コンクリート工学会賞

総合文化ホール「アルテピア」が6月、(公社)日本コンクリート工学会から同工学会賞(作品賞)を受賞しました。コンクリートの美しい質感を7種類の打放し仕上げを用いて表現している点や、大ホール内部の壁面が音響効果を考えた積み木模様となっていることなどが高く評価されました。

一部の壁面のコンクリートは、型枠に市内産の杉板を使用した木目の浮造り(木目の模様が浮き出る)となっています。



◀アルテピアは環境との調和、地域の振興に配慮した建築です。

▶的を狙って放水します。



### 飯梨・島田分団が県大会へ

消防のポンプ操作などを競う市消防操法大会を6月9日、中海ふれあい公園で開催しました。自動車ポンプの部に4分団、小型ポンプの部に13分団が出場。日頃の訓練の成果を競い合いました。

当日は時おり強風が吹く難しいコンディション。それでも選手たちは風の方向と強さを計算しながら的確に操作・放水を行っていました。審査の結果、自動車ポンプの部(飯梨分団)、小型ポンプの部(島田分団)が優勝し、県大会に出場します。

### 男踊りのストラップが大賞

名札ストラップのデザインを競う全国シテイセールスデザインコンテストで、安来市の応募した作品が大賞を受賞しました。このコンテストは福井県坂井市が越前織PRの一環として実施しているもの。安来節どじょうすくい踊りをコマ送りで表現したユニークな点が評価されました。

副賞として越前織ストラップ100本が同市から贈呈。市では観光・定住担当課などの職員が着用し、市の情報発信に役立っています。

▶大会の冒頭であいさつをする近藤市長。



### 地域で育む支える力

誰もが明るく住みよい社会を目指して7月5日、「第69回社会を明るくする運動」安来市推進大会を開催しました。

はじめに同大会の実施委員長である近藤市長が「明るい社会をつくるには、皆が共通認識を持って地域ぐるみで取り組むことが大切です」とあいさつ。その後、小中学生の作文発表や基調講演が行われました。

一人一人が相手を大切に思いやる心が非行や犯罪を防止し、また、立ち直りを支えることにつながります。



▶どじょうすくい踊りを20コマで表現。背景は社日桜のピンク色。